

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成24(2012)年4月15日発行(第155号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

丸亀町グリーン

4月19日に、民間主導で整備された丸亀町グリーンが丸亀町商店街最南端にオープンします。商業エリアのほか、分譲マンションやホテルを配置しており、中心市街地の、さらなる活性化が期待されます。

平成24年
3月定例会

春号

目次

代表質問	2～4
質疑ほか	5～7
情報BOX	8

定例会の日程

3月5日	開会・提案説明・閉会中継続調査報告
8・9日	代表質問
12・13日	質疑
14日	質疑・特別委員会審査
15・16・19・21日	常任委員会審査
23日	委員長報告・討論・採決・追加議案提案説明・委員会審査
26日	委員長報告・採決・閉会



今定例会で決まった主な内容

- 市長提出議案
 - ▽ 平成24年度当初予算
 - ▽ 一般会計 1468億8000万円
 - ▽ 特別会計 967億4340万1000円
 - ▽ 企業会計 407億6229万7000円
 - 平成23年度補正予算
 - ▽ 一般会計 19億3833万6000円の増額
 - ▽ 特別会計 10億4298万2000円の増額
 - ▽ 企業会計 10億5771万円の減額
- 条例
 - ▽ 平成24年度の特例として市長・副市長などの給料等を減額するための条例改正
 - ▽ 国民健康保険の保険料率を改定するための条例改正
 - ▽ 法に基づく景観計画の策定に伴い、規制等を定めるための条例改正
- その他
 - ▽ 塩江コミュニティセンターの指定管理者として塩江地区コミュニティ協議会を指定したほか、47件の指定管理者を指定
 - ▽ 瀬戸・高松広域定住自立圏の形成に関する協定をさめき市及び東かがわ市と締結したほか、5町との協定を一部変更

平成24年第1回高松市議会定例会は、3月5日から26日までの22日間の日程で開かれました。今定例会では、平成24年度一般会計予算など99議案を可決しました。また、陳情1件をみなす不採択、前定例会で継続審査としていた陳情1件を、さらに継続審査としたほか、人事案件7件に同意するとともに、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行いました。

代表質問

各会派を代表して、鎌田基志（同志会）・山崎数則（市ラ民）・山田勲（公明党）の3人の議員が質問しました。

質問の主な内容

鎌田基志議員（同志会）

政治姿勢・行財政改革・危機管理・まちづくり・観光振興・スポーツ振興・子育て支援・教育

山崎数則議員（市ラ民）

平成24年度当初予算・総合防災・組織機構の見直し・子育て支援・地域コミュニティ・観光行政など

山田 勲議員（公明党）

まちづくり戦略計画・地域主権一括法・自転車利用のまちづくり・長寿社会に対応した地域づくりなど

政治姿勢

創造都市推進局の新設

本市の都市ブランドを確立し、総合的かつ効果的にシティプロモーションを行う

質問

新設される創造都市推進局では、本市のブランドイメージの確立に、どのように取り組むのか。
【同志会】
同局の新設による今後の具体的な都市プロモーションの施策は。
【市ラ民】



回答

平成24年度からの第3期まちづくり戦略計画において、「アートシティ」など六つのキーワードを設定し、文化芸術振興条例（仮称）の制定や瀬戸内国際芸術祭など、創造都市の推進に関連する重点取組事業を明確にした上で、

まちづくり

人と環境に優しく、快適で利用しやすい公共交通体系の構築に積極的に取り組む

質問

本市の目指す多核連携型コンパクト・エコシティの実現には、公共交通の充実が不可欠だが、公共交通の利用促進に向けた今後の取り組みは。
【同志会】



バス運行社会実験

回答

郊外の主要鉄道駅を起点とするバス路線への再編等を調査検討し、より望ましいバス路線案を事業者に提示することで、効率的で利便性の高いバス路線の開通・運営を働きかけるほか、市民の機運を醸成し、意識を変えするため、公共交通利用促進条例（仮称）の早期制定を目指す。
今後とも、事業者と連携した公共交通サービスの向上と、利用者への意識啓発

を両輪として、人と環境に優しく、快適で利用しやすい公共交通体系の構築に積極的に取り組む。

支所・出張所のあり方

平成24年度の可能な限り早期に基本構想を取りまとめる

質問

支所・出張所のあり方の検討は、地域行政組織のあり方検討プロジェクトチームが設置されて3年になるが、結論が出ていない。出張所に併設するコミュニティセンターの施設整備事業にも影響するが、同チームの今後のスケジュールは。
【市ラ民】

回答

同チームでは、本庁及び総合支所・出張所の三層構造の組織体制とする方向性で取りまとめしており、今後、本庁本課と総合支所の機能の整理・分担等の検討を行い、平成24年度の可能な限り早期に地域行政組織のあり方について、たたき台となる基本構想案を取りまとめ、議会に示す。

自転車のルールやマナーを周知徹底し、交通事故防止に努める

質問

自転車事故が増えているので、



質問 昨年12月定例会で表明された、危機管理センター(仮称)整備の現在の検討状況は。

【同志会・市・民】

危機管理センター(仮称)は、市民生活の安全・安心のよりどころとして整備



答 自転車ルール違反には罰則が適用されることを利用者が自身で自覚し、安全運転につなげることで、交通事故の減少に重要な役割を、今後さらに地域の交通安全団体等と連携し、特に自転車のルール違反が多い中学・高校生への啓発活動の拡充を図るほか、自転車シミュレーターを使った交通安全教室の実施などにより、ルールやマナーを周知徹底し、自転車の交通事故防止に努める。

子供たちをはじめ、子育て中の母親、高齢者にも地域での交通安全教室を積極的に行う考えは。【公明党】

答 国では、原子力災害対策の検討が行われており、これを受けて、防災基本計画に原子力災害対策の体制見直し等が盛り

質問 本市周辺で原子力発電所で大爆発が起これば、放射能は本市上空にも飛散するのでは、見直される地域防災計画に事故対応策を盛り込む考えは。

【市・民】

原子力事故対応策は、国や県の防災計画との整合を図りながら検討

さらに、災害発生時に施設機能が停止しないよう、免震構造等を採用した堅牢な構造とし、また、一定期間、自立的な機能維持ができるバックアップ機能を備えることや、現本庁舎との連携のあり方などについても、鋭意検討を進めている。

答 同施設は、市民生活の安全・安心のよりどころとすべきなので、常設の災害対策本部機能をはじめ、救助・救出活動の中心的な役割を担う消防局機能、ライフラインである上下水道の復旧等への迅速な対応を図るための上下水道局機能等を一体的に整備することが好ましく、また、各機能を効果的に連携させる必要がある。

トップスポーツチーム
効果的な支援を行い、人がにぎわい活力あふれるまちづくりにつなげる



答 同マップについては、国や県から新たな被害想定が公表され次第修正に着手する準備を進めており、そのデザインや構成は、香川大学危機管理研究センターなどから専門的な意見をもらい、できるだけ、市民にわかりやすく、大切にしてもらえるものとする。

質問 全戸配布された防災マップは、捨てられているなどの恐れしい現実があるので、今後、発行される同マップは、市民にわかりやすく、大事に使用してもらえよう工夫する考えは。

【公明党】

新たな防災マップ
市民にわかりやすく、大切にしてもらえるものとする

答 各自治体での個別支援策に加え、平成24年度からは、県と県内全市町により香川県地域密着型スポーツ振興協議会(仮称)を設立し、県全体でチームを支える機運を高めるなど、さまざまな支援を行う。



トップスポーツチーム (カマタマーレ讃岐)

質問 カマタマーレ讃岐などの本市トップスポーツチームの活躍は、本市のイメージアップや、にぎわいづくりに役立つことなどから、さらなる支援を図り、まちづくりにつなげていく考えは。【同志会】

質問 上海からの定期チャーター便増便により、本市への中国から

観光
高松―上海線を最大限に生かした中国からの観光客誘致拡大に努める



答 同施設の整備は、整備場所が大きなポイントと思われたことから、整備の基本的な考え方を示した後に整備候補地を選定したが、結果的に、同施設の内容について十分議論されていない点はない。

質問 南部地域の核となるスポーツ施設は、どのような施設が必要かを十分議論せずに、香南町岡地区空港関連事業用地を整備候補地に決めているが、真に市民が必要とする施設は何か、十分議論した上で整備候補地を決定する考えは。【同志会】

南部地域の核となる特色あるスポーツ施設
整備候補地等について改めて対応方針を明らかにする

の観光客増加が見込まれるが、東京・名古屋・大阪を結ぶ地域以外は、訪問も認知もされていない。本市もイメージアップを図り、中国からの観光客誘致拡大を進める必要があるが、どう取り組むのか。

【同志会】

答 食をはじめ、文化・芸術・スポーツなどとも連携し、本市の幅広い魅力をPRするとともに、他都市や県と協力し、新たな観光ルートの開発や、さらなる教育旅行の誘致などを進め、高松―上海線を最大限に生かした観光客誘致拡大に努める。

高松空港の活性化

国内主要都市空港等との路線拡充や台湾との路線開設に取り組む

質問

高松空港の活性化には、国際線・国内線の路線網の拡大が一番の課題であり、観光行政への影響も大きいことから、路線網拡大に向けた取り組みは。

【市議会】

答 国内線では、札幌・成田等の国内主要都市空港や国際空港との路線拡充に、また、国際線では、台湾との路線開設に取り組む。

特に、台湾線の開設は、

路線誘致に向けた実績づくりとして、3月末から5往復のチャーター便が就航するので、今後、さらに夏休みや紅葉の時期における運航に向け、働きかける。

屋島活性化基本構想(仮称)

長期的・総合的なビジョンとして、今年中に取りまとめる

質問 本市の観光行政の活性化のため、学識経験者等で構成する屋島会議で議論されている屋島活性化基本構想(仮称)の方向性と今後のスケジュールは。

【市議会】



屋島

答 将来にわたり屋島の特性・価値を継承するとともに、屋島全体の保存と活用による活性化を図るための長期的・総合的なビジョンとして同基本構想を策定することとしている。

今後、同会議の最終提言

等を受けた上で、関係者などとの連携や市民等の意見も聞きながら、今年中に取りまとめる。

福祉

子ども・子育て新システムの基本制度の方向性は、おおむね評価

質問

去る2月、国は、今後の子育て支援施策の基本となる子ども・子育て新システムの基本制度を取りまとめたが、同制度への所見は。

【同志会】

答 すべての幼稚園・保育所の所管・制度等を一体化する当初の方針が、同システムに移行しない私立幼稚園が認められるなど後退しており、不十分ではあるが、市町村が実施主体として、国・都道府県等と連携し、自由度を持つて、地域の実情に応じた給付等を設計し、住民の多様なニーズにこたえていくという方向性は、おおむね評価する。

医療と介護のコーディネーター機能の充実強化に努める

質問

国は、高齢者などのサービスを一時的・

継続的に受けられる地域包括ケアシステムの構築を目指しており、拠点となる地域包括支援センターが医療と介護のコーディネーター役を担うことが想定されるが、その役割を、どう果たすのか。

【公明党】

答 医療や介護との連携を強化するため、医療関係者や介護サービス事業者・民生委員等で構成する地域ケア会議で、個別ケースの支援内容を検討するなど、高齢者が地域で安心して暮らし続けられるよう、これまで以上にコーディネーター機能の充実強化に努める。

教育

新しい生涯学習基本計画は活力あるコミュニティの構築につながるよう策定

質問

地域社会の活性化には、生涯学習を通して人材育成の支援が重要なので、生涯学習基本計画の改定では、人や地域とのきずなを構築していく視点の反映が必要だが、改定に当たっての基本的な考え方は。

【同志会】

答 生涯学習施策を、より充実させると

もに、地域を支える人材の養成や地域参画を促す学習活動等を通じて、人と人、人と地域社会がしっかりと結ばれた活力あるコミュニティの構築につながるよう、同計画の策定に取り組む。

より実践的な防災教育の充実に向け各学校を指導

質問 釜石市では、「想定を信じるな」等を三原則とする防災教育により、東日本大震災時に小中学生の99・8%が難を逃れ、「釜石の奇跡」と呼ばれている。本市でも、その奇跡に学び、防災教育の拡充を行う考えは。

【公明党】

答 各学校では、津波などの対策として、校外の高台等への避難など、学校の立地条件を踏まえた避難訓練の取り組みをはじめ、またとなくあり、今後は保護者や地域コミュニティと連携した避難訓練を実施するなど、不測の事態に臨機応変に対応できる、より実践的な防災教育の充実に向け、各学校を指導する。



質 疑

市政のさまざまな課題について、13人の議員が質疑しました。

国に対し、災害復旧事業に地域特性を加味した上乗せ採択基準設定の働きかけを
小比賀勝博議員(同志会)



質 疑

本市山間部の田畑等は、ほとんど谷ごとに所有者が分かれており、災害で水路等が崩壊しても受益戸数が1戸しかなく、土地改良施設の災害復旧事業での災害認定の対象とならない。
より地域の特性を加味した上乗せ採択基準の設定を国に働きかける考えは。

答 弁

現時点では、1戸でも対象とする上乗せ採択基準の設定は困難と

思うが、災害という事情等を踏まえ、県などを通じて国に伝える。
【他の質疑】土木建設工事の入札制度など」

国民健康保険料及び介護保険料の上昇抑制に向けた対策を

岡野朱里子議員(柿う紙)

質 疑

地方自治体は、国民健康保険料及び介護保険料の上昇を抑制するため、発症予防及び介護予防の推進などの取り組みを、これまで以上に進める必要があるが、両保険料の上昇抑制に向けた対策は。



答 弁

国民健康保険は、新たに保健師等の個別訪問による特定保健指導実施率の向上などを図り、介護保険は、引き続き介護予防事業の充実、医療と介護の連携強化などに努めることで、両保険料の上昇抑制につながる。

【他の質疑】市税収入の確保・国際交流など」

本市防災会議などに女性の積極的な登用を

大山高子議員(公明党)

質 疑

東日本大震災における女性の視点の大切さが浮き彫りになったことから、女性の意見を防災対策に反映するため、本市防災会議などへ女性を積極的に登用する考えは。



答 弁

同会議の委員に可能な限り女性の推薦を依頼するとともに、防災業務への女性職員の積極的な登用にも努め、防災分野への女性の参画を拡大する。
【他の質疑】がん対策・福祉関係・市営住宅」

高松城跡の天守閣復元に必要な資料は

波多 等議員(同志会)

質 疑

高松城跡の天守閣復元は、にぎわい創出等の効果を期待できるが、どこまでの資料が整えば文化庁に認めてもらえるのか。



答 弁

高松城跡は重要文化財を有するため、その復元は、十分な資料に基づき行うよう文化庁から指導されており、これまでの資料に加え、天守閣内部の部屋割りや階段の位置等がわかる絵図面などが求められる。

【他の質疑】イノシシの被害対策など」

太陽光発電システム設置費補助制度の継続を

森谷忠造議員(同志会)

質 疑

平成24年度の太陽光発電システム設置費補助制度は見直しが行われるが、その基本的考えと今後の制度継続は。

答 弁

同制度の見直しでは、住宅用等の補助単価を引き下げる一方、補助上限額は維持し、より多くの市民への補助に努めるとともに、一定規模のシステム設置に対応する。

また、新たな固定価格買取制度などを見きわめながら、今後とも本市地球温暖化対策実行計画に沿って、同制度を適切に運用する。
【他の質疑】職員数の適正化計画など」



バス運行社会実験を引き継ぐ民間実施主体への支援策

三野ハル子議員(柿う紙)

質 疑

公共交通の運営への努力では困難となりつつあるが、3月末で終了のバス運行社会実験を引き継ぐ民間実施主体への今後の支援策は。

答 弁

ちよいのりバスを引き継ぐ高松丸亀町商店街振興組合には、昨年

3月に定めた補助基準に適合するため、運行欠損額の一部を補助する。

また、バス・アンド・レールライドを引き継ぐ、こととでんバス株式会社に、今後、地域と協議しながら定着化に向けた支援策を検討する。

【他の質疑】保育行政・市立病院のあり方など」



まちづくり戦略計画の中で、地域を支える産業振興の増強を
春田敬司議員(公明党)

【質疑】 創造都市を目指す本市として、まちづくり戦略計画の中で、地域を支える産業の振興を増強する考えは。

【答弁】 平成24年度から設置する創造都市推進局を中核的推進組織として、発信力と組織力を強化するとともに、先進都市の取り組みも参考に、予算の重点配分も含め、同計画にお

ける産業振興施策の、さらなる充実を図ることにより、にぎわいと活力あふれるまちづくりの実現を目指す。

【他の質疑】公共交通便利促進条例(仮称)など」



琴電琴平線の新駅設置に向けた取り組み
十川信孝議員(同志会)

【質疑】 公共交通機関の利用促進のため、琴電琴平線の三条駅と太田駅、また、太田駅と仏生山駅の間に新駅が必要と考えるが、設置に向けた取り組みは。



【答弁】 平成24年度に、同線への新駅設置を含め、郊外の主要駅における交通結節機能強化策について調査検討する。

その結果を踏まえ、こととでん活性化協議会等と協議するなど、新駅設置も含めた事業の推進に積極的に取り組む。

【他の質疑】コミュニティセンターの整備など」

今後の超高速情報通信網の利活用
藤原正雄議員(同志会)

【質疑】 光ファイバー網を整備する超高速情報通信網整備推進事業で、市中心部と変わらぬ情報を得ることができるようになっているが、今後の同通信網利活用の考えは。



【答弁】 ホームページ等を活用して、多彩な情

報を市民に届けており、特に地図情報システムでは、防災や、まちづくりなどにも活用されている。

今後とも、同通信網を活用した、さまざまなサービスを市民に提供する。

【他の質疑】山田地区乗合タクシー・防災など」

税額控除の対象となるNPO法人を指定する条例の制定
中西俊介議員(ゆーらん民)

【質疑】 県や市が、条例控除の対象として指定したNPO法人は、税制上の優遇措置がある認定NPO法人となりやすい。市内のNPO法人を支援するため、同法人を指定する条例制定の考えは。



【答弁】 認定を行う県と連携を図り、市指定対

象となるNPO法人の適格性基準の設定など、条例制定に向けた環境整備について検討を進める。

【他の質疑】新病院の交通アクセス・市営住宅など」

ひとり親家庭の自立に向けた今後の支援策
加藤博美議員(同志会)

【質疑】 ひとり親家庭が真に自立するためには、きめ細やかで継続的な自立・就労支援が必要だが、今後の支援策は。



【答弁】 新たな支援策として、自立・就労に向けて必要な知識等が学習できるセミナーなどを実施するほか、未婚の同家庭にも保育料の負担軽減を図る。また、母子自立支援員などを増員し、相談・支援体制を強化することとしており、今後とも、経済的・社

【答 弁】 同少年団のナイター照明の使用については、同委員会の意向を尊重しながら、施設管理者や地区体育協会なども協議し、関係者の合意を得た上で対応する。



【質 疑】 昨年6月に、市設開放運営委員会に行ったアンケートでは、スポーツ少年団へのナイター照明の使用は認められなかったが、今後のアンケート結果によっては、ナイター照明の使用を認める考えは。

大見昌弘議員(同志会)

会的自立を基本に、同家庭への支援に努める。
【他の質疑】職員研修・防災対策など



【答 弁】 新たに同氏の遺品展を開催するなど、認知度を高める事業に取り組むとともに、同氏を題材にした映画「丘を越えて」などをもちに、テレビドラマ化が可能かどうか、関係方面の意見を聞くなど検討する。

【質 疑】 本市出身の文豪菊池寛が全国的に認知され、高松といえば菊池寛と言われるようなブームをつくることもアートシティ高松に重要なので、早期に菊池寛のテレビドラマ化実現を目指す考えは。

森川輝男議員(同志会)

【他の質疑】学校施設の補修問題など

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち16件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合には○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決 結果等	同志会	市 民 フォーラム21	公明党	無所属		
					二 川	香 川	岡 田
●市長提出議案							
平成24年度高松市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度高松市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度高松市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度高松市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成24年度高松市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×
高松市市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市国民健康保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市市民福祉金支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市保育所条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市レンタサイクル条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
高松市市営住宅条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	×
包括外部監査契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	×
平成23年度高松市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×
平成23年度高松市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×

※ 全議案等の審議結果については市議会ホームページをご覧ください。

委員会のその他活動など

●所管事務調査

総務消防	テーマ／文化芸術の振興方策について	
	2月13日	瀬戸内国際芸術祭等の開催効果を、今後の観光・産業振興や、にぎわい創出につなげるよう持続的に取り組むことなどを要望することで意見を集約し、調査を終了しました。
教育民生	テーマ／歴史遺産の保存と活用について	
	2月15日	本市の歴史遺産を体系的に整理し、市民参加による保存及び活用の計画的推進を要望することで意見を集約し、調査を終了しました。
経済環境	テーマ／エコシティたかまつ推進プロジェクトについて	
	2月20日	電気自動車の普及促進のため、市が公用車として導入し、環境負荷削減効果をPRすることなどを要望することで意見を集約し、調査を終了しました。

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

都市交通対策	2月17日	バス運行社会実験（中間報告）、第4回カーフリーデー高松（報告）、公共交通利用促進条例（仮称）の制定について説明を受け、協議しました。
総合防災対策	2月28日	業務継続計画、地域防災計画の修正たたき台について説明を受け、協議しました。

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務消防	1月26日	コミュニティセンターの整備、こども未来館（仮称）基本構想及び男女共同参画センター移転整備基本構想の見直し
	2月13日	公文書館整備基本計画（素案）、救急艇の接触事故への対応
	3月23日	平成24年度地方税制改正
教育民生	1月17日	たかまつ障がい者プラン（仮称）素案、第5期高齢者保健福祉計画
	1月26日	国民健康保険事業の運営（保険料の見直し）
	2月23日	病院事業経営健全化計画
建設水道	2月15日	高松駅南交通広場の整備計画（案）、市営住宅の長寿命化計画（案）

議会改善検討委員会

議会情報の発信などについて協議するため、2月24日に開催し、協議した結果、今後、必要に応じて、さらに検討していくことにしました。

人 事 案 件

次のとおり任命・選任・推薦に同意しました。

●教育委員会委員（任命）

松井 等 氏 児玉 令江子 氏

●公平委員会委員（選任）

香川 良子 氏

●固定資産評価審査委員会委員（選任）

小川 達吉 氏 川東 祥次 氏

●人権擁護委員候補者（推薦）

牟禮 良典 氏 岡 博美 氏

選挙管理委員会委員及び同補充員

任期満了に伴う選挙が行われ、次の方々が選出されました。

●委員

綾野 和男 氏 松岡 利安 氏
村井 浩治 氏 綾野 敏幸 氏

●補充員（数字は補充の順位）

森本 恵美子 氏① 橋田 行子 氏②
岡 久美子 氏③ 戸城 廣美 氏④

市議会ホームページをご利用ください

ホームページアドレス

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

市議会ホームページでは、市議会の仕組み、議員、会議日程、本会議での質問者・質問項目、提出議案や議決結果などをお知らせしているほか、この市議会レポートのバックナンバーも掲載しています。

また、会議録検索システムでは、会議録を手軽に検索できます。

さらに、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画映像の配信も行っていますので、ぜひご覧ください。

